



リモートワークしています

撮影中の声を両親に聞かれるのが恥ずかしく、ユーチューバーになってすぐに一人暮らしを始めた。自宅で制作に専念できる環境を完備



【巻頭特集】

泉区出身の地域密着型ユーチューバー・かつー

地域の魅力に面白さのスパイスを

4月、緊急事態宣言発令後、村井嘉浩県知事は一人のユーチューバーとともに、動画配信でステイホームを呼びかけた。そのユーチューバーこそ、かつーだ。一体、彼は何者なのか。動画制作に対する姿勢を覗きながら10代、20代に支持される理由を探ってみた。

仙台あるあるで大ブレイク ネット界に現れた新星

ユーチューバーとは、動画共有サイトのユーチューブで自作動画を配信する人を指す。一定の条件を満たして審査に通過すれば、広告収入も得られる。現在では職業として認知され、テレビや企業とのタイアップで活躍している人までいる。

仙台系ユーチューバーとして活動するかつーは、牛タンは滅多に食べない、仙台駅周辺を街と言うなど、地元のあるあるネタを集めた動画で話題に。ポーカーフェースを崩さず、高速で喋り倒す芸風が、ユニークで中毒性がある。県内の中高生を中心に、全国にファンを拡大している注目ユーチューバーの一人。

出身は仙台市泉区。お気に入りの場所だという泉中央駅で待ち合わせをする、白いTシャツに黒パンツと

やす。「わざわざ僕の動画を見に来てくれた人に、1秒でも無駄な時間を過ごしてほしくない」と、間の取り方や効果音にまでこだわる。クソツと笑えて飽きずに見られるかつーの動画には、サービス精神と見えない努力が詰まっていた。

ウィズコロナで広がるユーチューバーの可能性

新型コロナウイルス感染症対策に伴う自粛期間中、県内の若い世代に向けて、外出自粛を呼びかける動画制作のオファーが届いた。「びっくりしました。指名をいただき、光栄です」と、かつーが驚いた依頼主は、宮城県村井嘉浩知事。

「面白くしよう」と村井知事の提案で撮影された動画は、ステイホームを訴える村井知事の背後を、かつーが無言でウロウロするという面白い画面に発信した村井知事とかつー



村井知事と鎮座!

コロナ自粛期間中、宮城県の村井嘉浩知事と共演。ステイホームと書かれたマスクを着用し、県民に向けて外出自粛を呼びかけた



またみんなと遊びたい!

人と会うのが好きなかつー。コロナ以前には度々イベントを自主開催し、多くのファンを集めた。なかには県外から駆けつけた人も



とみいす!あるある by かつー
毎月ポストに届く! リビングに鎮座している!

いったおなじみの服装で現れた。取材の合間にはファンから声をかけられる場面もあり、サインや写真撮影に快く応じていた。気さくで、笑顔が爽やかな今風の青年だ。

「実際に会うと、ギャップがあるとされます。動画では声を荒らげ、この5倍もテンションを上げています。普段はあんな早口では喋りませんよ。そう言って笑ったが、動画の話になると、熱量が高まり早口に。かつー節を垣間見せた。

動画制作は独学で、撮影も編集も一人で行う。あるあるシリーズは台本から作成。アークードの謎、かわい女子が多い学校など、中高生時代に友人と話した、たわいもない会話がネタになっていた。それらを漫才の作り方を参考に、起承転結のあるストーリーに落とし込んでいく。

3分の動画を作るのに何十回も撮り直し、編集には10時間以上を費

のメッセージは、多くの人の目に留まり、共感を呼んだ。

家で過ごす時間が長くなり、インターネットの動画配信を見る人は増えている。多くの芸能人や企業が動画を発信するようになり、ユーチューブ界もコロナ禍で変化を迎えていた。県内では、かつーと手を組んで新しい戦略に出る老舗企業も。「自分のスキルやアイデアを役立て、宮城の経済をグルグル回していきたい」と、地域密着型ユーチューバーは意気込む。

自炊ブームの昨今、インターネットでは料理動画が人気だ。最近のかつーは、たこ焼き店でのアルバイト経験を生かし、たこ焼きを作って食べる動画を投稿。トレンドに合わせて、自分の特技や経験をうまく引き出している。

「大したことない特技でも、数多く持っていれば、武器になる。芸はないけど、そういう武器ならいっぱい

持っているんです」と言って、ニヤリ。流行りそうなタイミングで動画にしたいから、まだ出していない武器もあるという。「小出しにしていきたいです」、もつたいぶる。

なぜユーチューバーになったのか。かつーに尋ねると、有名になりたいたからと即答。子どもの頃から目立ちたがり屋だった。自営業で家族を養う父の背中を見て育った影響もあり、サラリーマンの選択肢はなかったと話す。ユーチューバーの息子に対して父は、「自分も若かったら、同じことをしていたかもしれない」と語ったそう。

こんな時世で未来が見えないなんて言われている。それならいっそ、時代のバズルに今自分ができることを当てはめていこう。そういえば、「泉中央の匂いが好き」と話していたかつー。どのまちにも特有の匂いがあるそうで、新時代のカリスマは嗅覚が鋭い。

仙台系YouTuber(ユーチューバー)

かつー

仙台市在住、泉区育ちの22歳。2019年3月から動画共有サイトYouTube(ユーチューブ)に自作動画を配信。好きな言葉は鎮座。くまが鎮座するほど、目を酷使しているのが最近の悩み

かつーのYouTube おすすめ動画BEST3



元銀だこ店員がたこ焼きを作って食べる

たこ焼き店でアルバイトしていたかつー。華麗な手さばきでジュージュー焼かれたたこ焼きが、おいしそう!



泉中央あるある 超速20連発!

他のまちも作ってとリクエストは絶えないが、自分が知らないことはネタにしない主義。地元ならではの貴重な1本



仙台あるある 超速20連発!

まずは代表作から。仙台のまち、もの、人もリズムカルにまとめた動画は、県外の人に仙台を紹介する際も役立つ

